

みたけ夢だより



1月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

2023年 物事の見方を広げ、大きく成長していく1年に

～ 今年もよろしくお祈りします ～

校長 羽田 敏隆

新たな1年がスタートしました。今年は十二支でいうと卯年(うさぎどし)。卯年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だと言われています。うさぎは跳びはねることから「飛躍」の象徴ともいえます。何か新しいことを始めたり挑戦したりしたいものですね。「一年の計は元旦にあり」。初めに目標を定め、しっかりとした計画をたてて一步一步進んでいきましょう。



世界に目を向けてみると… ～世界各国の年越し・お正月～ 願いは同じ

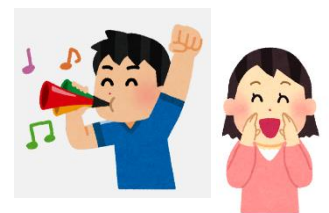
日本は厳かな雰囲気「除夜の鐘」を聞いて年を越しますが、イタリアは華やかな年越しで、広場に繰り出して飲み明かし花火を打ち上げたり爆竹を鳴らしたりと賑やかです。お正月が真夏の南半球の国ブラジルでは「白い服を着る」「波を7回飛び越える」「ぎくろを7粒食べる」など良い年になるようにいろいろな“ゲン担ぎ”をするそうです。また、“太陰暦”というカレンダー(私たちはグレゴリオ暦=太陽暦)では、お正月は“春節”と呼ばれ、中国・台湾では1月1日ではなく1月中旬～2月中旬に新年を祝います。サウジアラビアではイスラム教の行事以外を祝うことが法律で禁止されているため、グレゴリオ暦の正月を祝うことは違法だそうです。このように、国によってさまざまな過ごし方や風習があって興味深いです。いろいろな国・地域の伝統や文化を知り理解しながら、日本の伝統も大事にしたいと思います。行動や考えは多種多様ですが「1年を健康に平和に楽しく過ごしたい」という根底の思いは誰も同じだと思います。



今年が良き1年でありますように！

応援の力 応援する側 される側 どちらの側でもありたい “相乗効果”

テレビ観戦だったW杯も盛り上がりましたが、冬休みにスタンドで観戦してきた高校サッカーは臨場感があり興奮しました。テレビでのリプレイ映像や解説つきも良いけれど、スタジアムの雰囲気は格別でした。仲間とともに頑張る姿、仲間を応援する姿に感動し、一体感を楽しむことが出来ました。お正月の風物詩でもある「箱根駅伝」では沿道の応援が戻ってきて、選手の頑張りを後押ししていました。スポーツに限らず、応援は励みになり心の支えになります。なぜ応援したくなるのか。応援される人には応援される理由やそれに見合う行動や発言、魅力があるのだと思います。応援されるから、やる気が出る。やる気が出て頑張る姿があるからまた応援したくなる…。そういう好循環をみんなで大事にしていきたいです。



やれなかつた
やらなかつた
どつちもな
どつちもな

※ 相田みつを著「にんげんもの」
(文化出版局刊)より ©相田みつを美術館

みたけ台小学校の子どもたちの健やかな成長を保護者・地域の皆様と学校とでともに育んでいきたいです。今年もどうぞよろしくお祈りいたします。